

大宜味

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」

祝 大宜味村老人クラブ連合会
創立50周年記念 式典・祝賀会





議会事務局事務局長
神里 富松

本議会の準備（議員からの一般質問のとりまとめ、執行部との調整）や、議事運営の資料作成、議事の記録、議長との調整、さらに「議会だより」、「議事録」などを発行し議員活動を全般に補佐するのが議会事務局の仕事です。

議会は3月、6月、9月、12月に開催される定例会と、必要に応じて開催される臨時会とがあり、議員からの一般質問は定例会においてのみ行われています。

平成24年度 各課(室・局)長が 抱負を語る。



総務課参事兼
総務係長

大嶺 実

平成23年度に第4次行政改革実施計画が策定され、本年度から実行されることとなっています。課題解決へ行革を進めたいと思います。

6月10日執行の沖縄県議会議員選挙においては、万全な取り組みを行い、多くの村民が大事な一票を投じてほしいと思います。また、総務課の業務は多岐にわたり幅広いため、職員一丸となり村民のために汗をかいていきたいです。



総務課長兼
村史編纂室長

島袋 一道

総務課では、今年復帰40周年ですので、6月29日に改善センターで復帰記念フォーラムを企画しています。復帰前後のお話や写真などの記念品を持ち寄って、今後の大宜味村の村づくりを語っていきたくと考えております。フォーラムについて、いろんな提案を寄せてください。

また、村史編纂室では、17字ごとの様子を紹介する「シマジマ」ビジュアル版を発行いたします。たくさんの方のシマンチュの集合写真の撮影協力や写真の提供をお願い致します。



財務課長

山城 文子

住民サービスの向上を図る上で自主財源の確保は大であり、村税において、今年度は名護県税事務所との相互併任制度、共同催告等を活用し村税の更なる徴収率向上に努めます。また、限られた財源を効率的に運用し財政運営の健全化に努め、財政状況等の公表を積極的に行ないます。



会計課長

宮城 博俊

平成23年度から村公有財産台帳整備委託業務を行っています。23年度には、土地の台帳整備等を行いました。24年度は建物の台帳整備を行う予定です。平成25年度は、委託業務の最終年度として、整備したデータの総合評価を行っていく予定です。



住民福祉課長

大城 武

地域支えあい社会をめざし、各部落における要援護者台帳の整理を行い、普段の生活と災害時・緊急時における地域支えあいマップを各部落で協議し実施します。

「長寿日本一を再び」を合言葉に、働き盛りの健康づくり対策と、高齢者における介護予防教室の充実と、特定健診の受診率の向上を図ります。

健康増進事業及び介護予防事業の強化や配食サービス等の実施ができる総合福祉保健センター（仮称）の整備事業を推進します。



企画観光課長

島袋 幸俊

大宜味村の活性化に大きな希望となりえる「結の浜土地利用計画」及び「長寿と癒しの森構想」プロジェクトを具体化する大切な年度と位置づけしています。

北部連携促進事業や沖縄振興特別推進交付金の活用を考慮し、取り組んでいきます。結の浜に建設されます賃貸工場への企業進出や他産業用地への企業誘致も積極的に推進し、雇用拡大・定住促進に努めていきます。



産業振興課長

山城 均

本年度重点施策として、1点目に基盤整備においては雇用創出・若年層の定住促進を図る企業支援施設整備の年度内完成を目指します。2点目に環境意識の啓発とゴミの減量化・再利用、ゴミの分別収集の徹底や資源ゴミ回収を奨励し、循環型社会の構築を図ります。3点目に安全で良質な水を安定的・効率的に供給するため施設の整備や維持管理の強化を図ると共に健全経営に繋げるため、水道使用料金改定を検討します。



産業振興課長兼
シークワサー振興室長

宮城 豊

今年度は、向こう10年の大宜味村の農村振興の指針を示す農村振興基本計画策定を行います。また、人・農地マスタープランを実施や鳥獣被害の防止するための柵整備事業及び調査捕獲事業を実施します。水産業に関しては漁港整備等を計画しております。

シークワサー振興室については、青切・熟果用果実の生産を推進し生産農家の所得向上を目指します。時代のニーズに合わせた新商品の開発と商談会開催等で産地主導による販路開拓を進め村民がシークワサーに誇りを持てる里づくりを目指します。



教育委員会
教育課長

新城 寛

現在、小学校4校の児童生徒数が160名、1校当たり平均40名規模の学校となっています。4校すべてが複式学級を抱えている状況にあり、厳しい学校運営を行っています。また、中学校においても施設が老朽化し安全面から考えると早急な対策が必要です。

結の浜に確保されている学校用地の有効利用を考える上でも、小学校及び中学校の在り方を集中的に検討し今年度に方針を固めたいと思います。



農業委員会事務局長

宮城 久美子

農業を取り巻く課題は大きく、対外的にはTPP問題、内的には高齢化、農家担い手不足と山積しております。今後、大宜味村が農業と観光をリンクし大きく飛躍していく為には農家の担い手育成は不可欠です。本年度は、農業委員の活動を強化し、優良農地である土地改良区内の耕作放棄地の解消を第1の重点施策とし、村外地権者へ相続の促進周知に努め、担い手へ農地の集積を図ります。

● 平成24年度重点事業 ●

課局室名	事業名
総務課	南米移住者子弟研修生受入事業
	大宜味村地域防災計画修正事業
村史編纂室	シマジマ普及版の発行
	戦争証言集(仮称)発行に向けて聞き取り調査
会計課	財産台帳の整備
財務課	財政健全化対策
	公会計モデルにおける連結財務書類作成
	中長期的財政計画作成
企画観光課	村税の徴収率の向上
	結の浜土地利用計画
	長寿と癒しの森整備計画
	第3次国土利用計画策定
	結の浜賃貸工場入居者選定
	大宜味村観光受入体制強化促進事業
住民福祉課	沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)
	要援護者の地域ささえあいマップ作成
	一心療護園の移転整備の推進
	介護予防事業の強化
	働き盛りの健康づくり対策
	特定健診(住民健診)受診率の向上
総合福祉センター施設整備の推進	

課局室名	事業名
産業振興課	農村振興基本計画策定
	人・農地マスタープラン
	イノシシ柵整備事業
	鳥獣被害調査・捕獲事業
シークワサー振興室	漁港整備
	シークワサー生産農家の所得の安定と向上
環境建設課	地産地消および消費拡大のためのPR活動
	沖縄北部活性化特別振興事業(企業支援施設整備)の推進
	環境衛生事業の推進
農業委員会	簡易水道事業の健全運営
	8・1調査(8月1日を起点とした農地、農家調査)
	耕作放棄地・違反転用調査
	農業者年金加入促進
	耕作放棄地緊急対策事業
教育委員会	農地制度円滑化事業
	小学校の統廃合・中学校の移転等の課題に対する住民合意形成(方向性の判断)
	西会津町「体験の翼」交流事業
	人材育成基金事業(短期留学派遣事業)
幼稚園・保育所の一体化の検討	

5/28

村民の意見を
村政に

平成24年度 大宜味村施策説明会

各課の事業概要や予算を説明するとともに、村民の意見や要望を村づくりに役立てようと「平成 24年度大宜味村施策説明会」が5月 22日、村農村環境改善センターで開かれました。

冒頭であいさつに立った島袋義久村長は、今年度から導入が決まっている一括交付金について触れ「各自治体の知恵が試されている。村政に多くの課題はあるが、優先順位等を考慮し精一杯取り組んでいきたい」と決意を述べました。

説明会には、村民や職員ら約 100名が参加。各担当課・室長から今年度の重点施策の概要や予算等の説明を受けました。参加者からは、「鳥獣被害が酷くなってきているが、現在の予算では間に合わない。さらに予算を組んで徹底して取り組んでほしい」と要望があがりました。担当課は「村が重点的に予算を組んでもやるべきことだと認識している。積極的に検討していきたい」としました。また、一括交付金として上げている防災事業について「個別受信機はどの年度に整備する予定か」と質問があり、担当課は「これから国や県とのヒヤリング等を行っていくが、スムーズにいけば年度内の事業となる。沖縄の防災は『台風』被害が大きく、台風の場合、今設置している防災無線では役に立たない。各家庭に設置することで、大きな効果が期待できると考えている」と答えました。



説明会には約 100 名の住民が参加

ほかにも、福祉、農業関連等で多くの要望や質問などがありました。

島袋義久村長一日民生委員に

村民生委員・児童委員協議会(山川清会長)は5月2日、民生委員・児童委員の日(5月12日)活動強化週間運動の一環として、島袋義久村長を「一日民生委員に任命し、村内2ヶ所のお年寄りの家を訪問しました。

最初に訪問したのは屋古区で1番の年長者になる宮城ハツさん(94歳)宅。宮城さんは島袋義久村長や平良森雄社協会長らの訪問に、最初「少し緊張している」と話しながらも、屋古区の歴史や伝統行事の話になると、地域の後輩たちや区への熱い思いを語りました。地域の伝統行事への積極的な取り組みや婦人会長を務めるなど地域に尽くし地域とともに歩んできた宮城さん。「カジマヤーには、若い人もたくさん呼んで地域の伝統を伝えたい」と笑顔で話しました。

2件目の訪問宅は田港区の當山全正さん(90歳)。當山さんは30代で区長になり、村議を3期務めるなど、同区の中心的存在として活動してきました。90歳になった現在も、農作業や地域の若者と交流を図るなど充実した日々を送っているといいます。炊事や洗濯も自分でこなし「できることは全部自分でやる」と長寿と健康の秘訣を話しました。

島袋義久村長は「地域をつくってこられた先輩方に敬意を表するとともに、われわれもその思いを受け継いでいきたい」と激励しました。



宮城ハツさんを囲んで



當山全正さん宅

祝

長寿村「大宜味村」の顔 村老人クラブ創立50周年

大宜味村老人クラブ連合会創立50周年記念式典・祝賀会が5月16日、村農村環境改善センターで開かれ、会員らが50周年の節目を祝うとともに一層の飛躍を誓いました。

式典では功労者に村老連会長表彰や感謝状が贈られたほか、50周年を記念して募った「長寿の里」琉歌入賞者の表彰も行われました。

同クラブは1962年6月9日に「大宜味村長生会」として結成。これまで「日本一長寿村宣言」や様々な交流事業などに取り組み、地域活動に貢献しています。現在、会員数は770名を数えます。

3時から始まった式典には約220人が参加。新城繁正前老人会長は「今後も一層会員の絆を固め、子や孫たちのため福祉の充実を求め、明るく、心豊かな明日をとり



乾杯で50周年を祝う会員ら



功労者を代表して表彰を受ける宮城光則さん

もどす決意を確認したい」とあいさつ。島袋義久村長は「村老人会は、これまで幅広い活動の中で地域文化の活動に貢献するとともに、村民に感動を与え、活動への意欲と自信を与えてくれた」と祝辞を述べました。

また、長寿の研究で大宜味村と縁が深い琉球大学名誉教授の平良一彦氏の「村の宝＝長寿を守り、活かす道」と題した講演も行われたほか、引き続き行われた祝賀会では地元芸能や村社協の余興などで賑やかに盛り上がりました。

アツタイグワで採れた新鮮な野菜はいかが？

ネロメインガナ会は、5月4日、5日の2日間、根路銘の国道沿いで地域住民がアツタイグワで育てたニラ、島らっきょう、カズラなど約20種類の野菜を販売するアツタイグワー市を開きました。同市には、村農山漁村生活研究会も地元特産品を販売して協力。

ネロメインガナ会は、地域で観光を盛り上げることに、若者の雇用の創出と過疎化の回避、また区民と同会の賛同者の家計を助け、親睦を図ることを目的として23年4月に結成。現在、先人たちが開いた根路銘の里山のみちを再生する「サンチジ（山辻）美化計画」と同区のみちを再生する「一字一品運動」の2つの活動を展開しています。

これまで、地域で採れる野草を天ぶらの材料として商品化に結びつける取り組みなど試行錯誤を重ねており、23年11月には「月桃の種」を商品化、現在、国際通りや那覇のホテルのみやげ物コーナーなどで販売されており、24年5月時点で280袋の出荷実績を上げています。

ネロメインガナ会の吉本隆之さんは、今回の取り組みについて「お年寄りがアツタイグワで栽培した余った野菜を販売することで、一つの生きがいになればうれしい。

今後は、自分達が開発した商品の販路として確立し、村内の関係者とも連携し村全体の取り組みとして展開したい」と話しています。

同市の次の開催は、6月23日、24日を予定しています。



地域興しに取り組むネロメインガナ会のメンバーら

お知らせ
暮らしに役立つ
情報コーナー

いざみ

インフォメーション

大宜味村情報公開及び個人情報保護制度

運営審議会委員の公募について

村では情報公開及び個人情報保護制度について、広く村民の皆さんの意見を反映させるため、同制度の運営審議会委員を下記のとおり公募いたします。

記

公募期間 平成24年6月11日(月)～6月20日(水)

応募資格 村内に住所を有する20歳以上の者

応募方法 所定の履歴書(役場総務課で受取り)を役場総務課へ提出

選定人数 1名

選定方法 書類審査

報酬 6千円(審議会1回につき、別途交通費実費支給)

任期 委嘱の日から2年(平成24年7月委嘱予定)

お問い合わせ 大宜味村役場総務課
TEL 0980-44-3001

放送大学10月入学生募集

放送大学はテレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成24年10月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

募集学生の種類	教養学部	科目履修生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修) 選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修) 全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)
	大学院	修士科目生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修) 修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

出願期間 平成24年6月15日～平成24年8月31日
(インターネット出願は6月1日より受付開始)

資料請求(無料)・お問い合わせ先
〒903-0129 沖縄県中頭郡西原字千原1番地
(琉球大学構内・地域国際学習センター棟4階・5階)
放送大学沖縄センター TEL: 098-895-5952
放送大学ホームページ <http://www.ouj.ac.jp>

防災一口メモ

最新の防災気象情報等の確認を!

～沖縄気象台ホームページは情報の宝庫～

沖縄県では、台風や低気圧、前線などによる暴風、大雨、高波、高潮などによってたびたび風水害、土砂災害などが発生しています。また、地震・津波も無縁ではありません。

沖縄気象台では、これらの災害を防止・軽減するために警報や注意報、気象情報等の防災気象情報等を発表し、警戒や注意を呼びかけています。

発表した情報は沖縄気象台ホームページに速やかに掲載されますので、常に最新の情報をホームページで確認することを心掛け、防災・減災に努めましょう。

沖縄気象台ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/okinawa/>
または

平成24年度 狂犬病予防注射のお知らせ

お問い合わせ先 大宜味村役場建設環境課 Tel. 0980-44-3280

●1回目 平成24年6月7日(木)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)	字名	注射接種場所	時間(所要時間)
津波	津波公民館	9時15分～9時30分(15分)	上原	上原公民館	13時00分～13時10分(10分)
宮城	宮城公民館	9時40分～9時50分(10分)	根路銘	根路銘公民館	13時20分～13時30分(10分)
白浜	宮城公民館	9時40分～9時50分(10分)	大宜味	大宜味村役場前	13時40分～13時50分(10分)
江州	江州公民館	10時10分～10時25分(15分)	大兼久	大宜味村役場前	13時40分～13時50分(10分)
大保	大保公民館	10時40分～10時50分(10分)	饒波	饒波公民館	14時00分～14時10分(10分)
押川	大保公民館	10時40分～10時50分(10分)	喜如嘉	喜如嘉公民館	14時20分～14時40分(20分)
田港	田港公民館	11時00分～11時10分(10分)	謝名城	謝名城公民館	14時50分～15時00分(10分)
屋古	屋古公民館	11時20分～11時30分(10分)	田嘉里	田嘉里公民館	15時10分～15時30分(20分)
塩屋	塩屋公民館	11時40分～12時00分(20分)			

●2回目 平成24年6月17日(日)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)
津波・宮城・白浜・江州・大保・押川・田港・屋古・塩屋	塩屋公民館	13時30分～14時00分(30分)
上原・根路銘・大宜味・大兼久・饒波・喜如嘉・謝名城・田嘉里	喜如嘉公民館	14時30分～15時00分(30分)

※都合により、多少時間がずれる場合があります。飼い犬の糞の始末などマナーに気を付けましょう。

新しい沖縄県農業共済組合に加入しませんか

農業共済組合は、平成24年4月1日県下4組合と連合会が合併し、新しく「沖縄県農業共済組合」として生まれ変わりました。農業共済事業を取り巻く情勢の変化や、国庫一般事務費負担金の大幅な減額により農業共済団体の組織体制の合理化および強化策として、1県1組合を基本方針とする指導が行われました。合併後は本所、4支所及び家畜診療所を中心に、事業運営基盤を強化し、より質の高い農家サービスの充実強化に努め、今まで以上の安心をお届けします。農家の皆様、是非この機会にご加入下さい。

お問い合わせ 沖縄県農業共済組合 Tel:0980-52-4082

児童手当現況届についてのお知らせ

現在、児童手当を受給している方は、毎年6月に児童手当現況届けを提出しなければなりません。現況届けを期限までに提出しないと6月分以降の手当が差し止めになり、そのまま定められた期間を経過すると時効により受給資格を喪失しますのでご注意ください。

なお、6月上旬頃に現況届けの対象者の方へお知らせ文書を送付します。

受付期間

平成24年6月18日(月)～29日(金)

お問い合わせ先

大宜味村役場 住民福祉課 0980-44-3003

「子育てサポーター」養成講座受講者募集

主催：やんばる町村ファミリーサポートセンター
(公財)沖縄県労働者福祉基金協会



こんな時こそ、「ファミリーサポートセンター」におまかせ!

ファミリーサポートセンターとは、「子育ての手助けをしてほしい人」と「子育てのお手伝いをしたい人」が会員となって行う、地域の相互援助活動を組織化したものです。既存の保育施設機能を補完し、一時的・臨時的な保育ニーズを地域の方々の力を借りて有償ボランティアで応援します。

地域の皆さんで、手助けを必要としているお父さん、お母さんの「力」となり、子どもたちの成長を見守ってみませんか。ぜひ、多くの皆さんのお申し込みをお待ちしています。

日 程 平成24年6月27日(水) 7月4日(水) 10日(火) 18日(水) 26日(木) 9時～16時

会 場 6月27日(水) 7月4日(水) 10日(火)・・・本部町社会福祉協議会ホール
7月18日(水) 26日(木)・・・今帰仁村中央公民館

定 員 30名 ※託児あり(無料・事前申込必要) ※定員に達し次第閉め切ります。

受講料 無料 テキスト代:無料 **申込方法** 電話又はFAX・MAILにて受付可能

申込締切 6月20日(水)まで

お問い合わせ・申込先: やんばる町村ファミリーサポートセンター

TEL & FAX: 0980-43-0232 090-8293-2725

「仕事・進路」で悩んでいる若者をサポートします!

お悩みの御家族からの相談も

～地域若者サポートステーションなご～

《厚労省の委託事業なのでサポートは無料です》

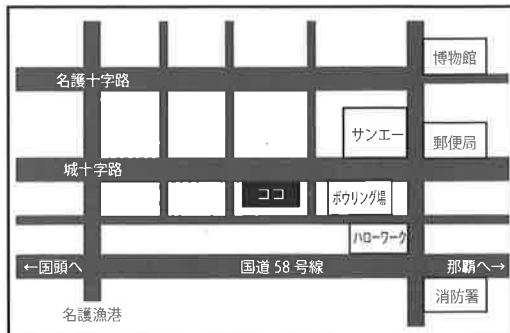
自分に合った仕事を一緒に考えたり、仕事を始める準備をサポートします。コミュニケーション、ビジネスマナー、履歴書作成、面接の練習、職場体験等ができます。



サポステブログやってます!

サポステ公式ブログ 検索

名護市城2-12-3 月～金曜日(10:00～17:00) Tel 0980-54-8600



平成23年度は45名の利用者が就職進学しました!

平成24年度 各種団体役員

■平成24年度 大宜味村区長会名簿

役員	行政区	氏名	事務所の住所 メールアドレス	電話番号	
				事務所他	自宅・携帯電話
	田嘉里	山城 哲也	田嘉里 472 takazato@vill.ogimi.okinawa.jp	事 3026	44-3134 090-6863-1901
副会長	謝名城	山城 清安	謝名城 36 jyanagusiku@vill.ogimi.okinawa.jp	事 3030	44-3866
会長	喜如嘉	大山 美佐子	喜如嘉 777-1 kijyoka@vill.ogimi.okinawa.jp	事 3809	44-3910 090-3792-2396
	饒波	山城 初子	饒波 22 nuuha@vill.ogimi.okinawa.jp		44-3838 090-1511-8511
	大兼久	前田 正宏	大兼久 30 ookaneku@vill.ogimi.okinawa.jp	売 3282	44-3820 090-6863-3721
	大宜味	山城 宗隆	大宜味 189 oogimi@vill.ogimi.okinawa.jp		44-3110
	根路銘	宮城 健隆	根路銘 61 nerome@vill.ogimi.okinawa.jp		44-3411 090-1949-1925
	上原	友寄 景光	上原 193 uehara@vill.ogimi.okinawa.jp		44-3608 090-8291-6471
	塩屋	知念 章	塩屋 371-2 sioya@vill.ogimi.okinawa.jp	事 2453	44-2878
	屋古	真謝 清	屋古 17 yako@vill.ogimi.okinawa.jp		44-2947 080-6527-1247
	田港	前田 福也	田港 80 taminato@vill.ogimi.okinawa.jp	売 2715	44-2713
	押川	照屋 章	押川 156 osikawa@vill.ogimi.okinawa.jp	事 2460	44-2353
	大保	我那覇宗徳	大保 1-17 taiho@vill.ogimi.okinawa.jp		090-5385-7962
	白浜	親川 富成	白浜 146 sirahama@vill.ogimi.okinawa.jp		090-9584-6717
	宮城	辺土名良一	宮城 10 miyagi@vill.ogimi.okinawa.jp		44-2729 080-6469-5770
	江洲	川村 博樹	白浜 442 esu@vill.ogimi.okinawa.jp	事 50-5026	090-9785-7268
	津波	屋良 朝之	津波 620 tuha@vill.ogimi.okinawa.jp	事 2518	44-2263

■村婦人会

役員	氏名	住所
会長	宮城 久子	饒波
副会長	大城 君代	上原
書記	山城 咲代	大兼久
会計	浜元 涼子	根路銘

■村老人会

役員	氏名	住所
会長	新里 勇	白浜
副会長	崎山 勝正	饒波
副会長	仲井間 幸子	饒波
会計	山城 芳子	大宜味

■村青年会

役員	氏名	住所
会長	宮城 光一	田嘉里
副会長	平良 幸弘	津波
副会長	名嘉 あゆみ	屋古
事務局長	大城 清哉	塩屋
書記・会計	野原 侑也	白浜

■村社会福祉協議会

役員	氏名	住所
会長	平良 森雄	大兼久
副会長	島田 哲夫	塩屋

■村商工会

役員	氏名	住所
会長	仲井間 宗利	饒波
副会長	平良 美恵子	喜如嘉
副会長	山口 明	喜如嘉

村の人口

4月末現在

男 1,734人 (+11)
 女 1,650人 (+10)
 計 3,384人 (+21)

世帯数 1,656世帯数 (-2)
 出産 2人 転入 13人
 死亡 6人 転出 24人

※注()内数は対前月比

ご寄付

※村社会福祉協議会へ

與那城 武 様 3万円
 妻 しげ子さんの香典返しとして

◎塩屋区

大城 清一 様 3万円
 妻 佐和子さんの香典返しとして

◎塩屋区

平良 興ア 様 2万円
 父 豊秀さん(喜如嘉区)の
 香典返しとして

◎那覇市

人権について考える 山城さん講話

大宜味中学校(大城覚校長)は5月15日、生徒たちに人権について考えてもらうと村人権擁護委員の山城初子さんを講師に招き、人権講話を開きました。同校では、年に8回人権について学ぶ機会があり、地域の人材を活用した人権啓発活動も行っています。

満1歳お誕生日おめでとう!!

(カンカー祝い) ☆世界にたったひとつだけのスマイル☆
 明るく・元気で・素直に すすすく育ってね



たいせい
平良 太誠くん
(白浜)



りこ
玉村 莉子ちゃん
(大兼久)



きさら
金城 希咲ちゃん
(大保)

輝く未来の大宜味っ子!

山城さんは、第31回全国中学生人権作文コンテスト沖縄大会で最優秀賞の一人に選ばれた宇良樹希くんの『考ハ(ン)セン病』の作文を紹介し人権の大切さを訴えました。同校3年の稲福凜さんは「ハンセン病で差別を受けた人たちは本当につらかったと思う。私たちも人の気持ちを考えて、差別がないようにしていきたい」と話しました。



山城さんは、第31回全国中学生人権作文コンテスト沖縄大会で最優秀賞の一人に選ばれた宇良樹希くんの『考ハ(ン)セン病』の作文を紹介し人権の大切さを訴えました。同校3年の稲福凜さんは「ハンセン病で差別を受けた人たちは本当につらかったと思う。私たちも人の気持ちを考えて、差別がないようにしていきたい」と話しました。

6月

June July
6月1日~7月10日

大宜味村カレンダー



1 金	◆区長会 ◆各種団体 CG大会 ◆海外短期留学第1回合同オリエンテーション
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	◆村校長研修会(大宜味小)
6 水	
7 木	◆村学力向上推進委員会総会&教育講演会(大宜味中)
8 金	◆振替休日(大宜味中)
9 土	◆地区中学校夏季総合体育大会(~10日)
10 日	◆沖縄県議会議員選挙
11 月	◆振替休日(大宜味中)
12 火	
13 水	◆海外短期留学第2回合同オリエンテーション ◆村教頭研修会(津波小)
14 木	◆地域教育懇談会(津波小)
15 金	◆地域教育懇談会(塩屋小校区)
16 土	
17 日	◆大宜味中授業参観
18 月	◆振替休日(大宜味中)
19 火	◆村学校保健委員会①
20 水	
21 木	◆地域教育懇談会(大宜味小校区) ◆村ゴルフ大会

22 金	◆地域教育懇談会(喜如嘉小校区)
23 土	慰霊の日
24 日	◆喜如嘉小親子で学ぼう ◆日曜授業参観(津波小)
25 月	◆振替休日(喜如嘉小・津波小)
26 火	◆海外短期留学第3回合同オリエンテーション
27 水	
28 木	◆村教委学校計画訪問③(大宜味小)
29 金	◆村内小3年生村内めぐり ◆日本復帰40周年大宜味村フォーラム
30 土	

7月 July

1 日	◆村キャリア教育推進期間
2 月	◆区長会 ◆夢・語るウィーク(~6日)
3 火	◆村教委学校計画訪問(幼・給セ)
4 水	◆村校長研修会(大宜味中)
5 木	◆村生徒指導連絡協議会②
6 金	◆住民健診(宮城・白浜・江洲) ◆喜如嘉保育所夕涼み会
7 土	◆第9回リクジョっ子大会
8 日	◆郡ソフトボール大会
9 月	◆体験の翼入団式 住民健診(大保・押川)
10 火	◆住民健診(田港・屋古) ◆村老連ゲートボール大会 ◆海外短期留学激励会

村内あれこれ



大宜味一心会 那覇ハーリー大会に出場

県内最大規模である「那覇ハーリー大会」に5月3日、大宜味一心会が出場しました。32人で構成されたチームには、那覇近郊在住の大宜味一心会のメンバーに加え、村在住者も10名が参加。レースは残念ながら敗退してしまいましたが、メンバーはかけ声を合わせて漕ぎ、一心会と村在住者の絆を深めました。



白浜区によこそ 区民総出で入居者を歓迎

白浜区（親川富成区長）は5月18日、同区の行政区内に新築されたアパートの入居者を迎え入れようと歓迎会を同区公民館で開きました。新旧区民の初顔合わせとなった歓迎会では、区民総出で新たに加わった地域の仲間を歓迎し、互いの情報を交換するなど交流を深めました。

親川富成区長は「人が増えることで区が活性化する。今後は協力しながら地域や伝統行事を盛り上げていきたい」と話しました。



塩屋大豆愛好会の取り組み

塩屋大豆愛好会（宮城光則会長）は、沖縄在来大豆であるオーヒゲー・タカアンダーの栽培活動に取り組んでいます。同会は、大豆の栽培活動を通して地域の食文化を復活させようと平成22年から活動を続けており、現在会員数は10名を数えます。4月23日には、生育状況の確認のため、現地検討会を行いました。

キラリ おおぎみ



大宜味村商工会青年部

活動休止状態にあった村商工会青年部が6年ぶりに復活した。メンバーには、建設、理容、飲食業など多岐にわたる職種から「大宜味村を活性化させたい」と考える13名の20～30代の世代が集まっている。

呼びかけ人であり、また同青年部の副部長を務める宮城良治さんは「自分たちが地域を盛り上げ、今以上に大宜味村を良くしていきたい」と意気込んでいる。同青年部は月に1回会合があり、そこで職種の違う互いの立場から意見を出し合い、村を活性化させるアイデアを練っている。すでに、今年度も2つのイベントを企画中だという。

同青年部には2つの明確な目的がある。1つは理念でもある地域社会の発展に貢献すること。もう一つは、部員一人ひとりが会社や店の代表として参加しているという自覚を持ち、青年部の活動を通してアピールしていくことだ。宮城弘隆部長は「青年部の活動の中で広がる人と人との交流が、商売や地域振興につながっていく」と強調する。

部員一人ひとりが自らの利益も考えながら、地域振興や村の将来について意見交換する。そんな場所から、地域社会発展のアイデアは生まれるのかもしれない。



米須さん ウミガメの魅力を語る

長きにわたりウミガメについての調査を続けてきた米須邦雄さんによる講座「不思議な生きものウミガメ」が4月25日、村農村環境改善センターで開かれ、約40人が参加しました。米須さんは16年間の調査データをもとに、村内で見られるアオウミガメ、アカウミガメ、タイムイの3種類の生態について、産卵数のデータなどを紹介しながら、ウミガメの魅力を解説しました。講座後、会場からは「大宜味生まれのカメは、またここにもどってくるのか」など多くの質問があがりました。